

7吹下経第5172号
令和08年01月16日

国土交通大臣 殿

吹田市長

社会資本総合整備計画の変更について

令和07年10月07日 付け 7吹下経第5135号 で提出した、社会資本総合整備計画について、別添のとおり変更するので提出する。

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年01月14日

計画の名称	吹田市下水道 安心・安全のまちづくり（その2）（重点計画）（防災・安全）											
計画の期間	令和06年度～令和10年度（5年間）											
交付対象	吹田市											
計画の目標	下水道整備を行い、安心・安全、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	8,308	A	8,308	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/（A+B+C+D）	0%

番号	計画の成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6当初	R8末	R10末
1	下水道による都市浸水対策達成率（10年確率降雨）を54.10%（R6）から54.65%（R10）に増加させる。 下水道による都市浸水対策達成率（%）（10年確率降雨） 浸水対策完了済み面積（ha）/浸水対策を実施すべき面積（ha） 浸水対策を実施すべき面積：A=3582ha	54%	55%	55%
2	処理場ポンプ場設備機器の健全度2以下の割合を32.4%（R6）から22.5%（R10）に減少させる。 処理場ポンプ場設備機器の健全度2以下の割合（%） 健全度2以下の設備数/全設備数（代表設備） 全設備数（代表設備）：N=111	32%	29%	23%
3	管路施設地震対策事業による管渠耐震化率を25.8%（R6）から30.9%（R10）に増加させる。 管路施設地震対策事業による管渠耐震化率（%） 地震対策事業による耐震化済管渠延長（km）/耐震化が必要な管渠延長（km） 耐震化が必要な管渠延長：225.49km	26%	30%	31%
4	処理場ポンプ場の耐震化率を15.4%（R6）から17.3%（R10）に増加させる。 処理場ポンプ場の耐震化率（%） 耐震化済施設数/耐震化が必要な処理場・ポンプ場施設数 全施設数：N=52	15%	15%	17%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="checkbox"/>	国土強靭化を含む	<input type="checkbox"/>	定住自立圏を含む	<input type="checkbox"/>	- 連携中枢都市圏を含む	<input type="checkbox"/>	- 流域水循環計画を含む	<input type="checkbox"/>	- 地域再生計画を含む	<input type="checkbox"/>
吹田市強靭化地域計画 A07-001～005												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一體的に実施することにより期待される効果										R06	R07	R08	R09	R10			
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	吹田市	直接	吹田市	管渠（雨水）	新設	管路施設浸水対策事業	管布設 L=7.9km、詳細設計	吹田市						3,158		-
		種別1は外に管渠（合流）を含む																	
	A07-002	下水道	一般	吹田市	直接	吹田市	管渠（雨水）	-	内水浸水リスクマネジメント推進事業	内水浸水想定区域図等	吹田市						97		-
		種別1は外に管渠（合流）を含む																	
	A07-003	下水道	一般	吹田市	直接	吹田市	終末処理場	改築	処理場等雨水対策事業	雨水ポンプ設備、流入・流出ゲート	吹田市						2,142		策定済
		下水道ストックマネジメント計画、種別1は外にポンプ場を含む																	
	A07-004	下水道	一般	吹田市	直接	吹田市	管渠（汚水）	改築	管路施設地震対策事業	管更生・布設替え L=1.6km、管布設 L=2.0km、人孔更生、調査、詳細設計	吹田市						2,047		策定済
		下水道総合地震対策計画、上下水道耐震化計画、種別1は外に管渠（雨水）・管渠（合流）を含む																	
	A07-005	下水道	一般	吹田市	直接	吹田市	終末処理場	改築	処理場等地震対策事業	管理棟、ポンプ棟、最初沈殿池、反応槽、他一式	吹田市						864		策定済
		下水道総合地震対策計画、上下水道耐震化計画、種別1は外にポンプ場を含む																	
															小計			8,308	
															合計			8,308	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

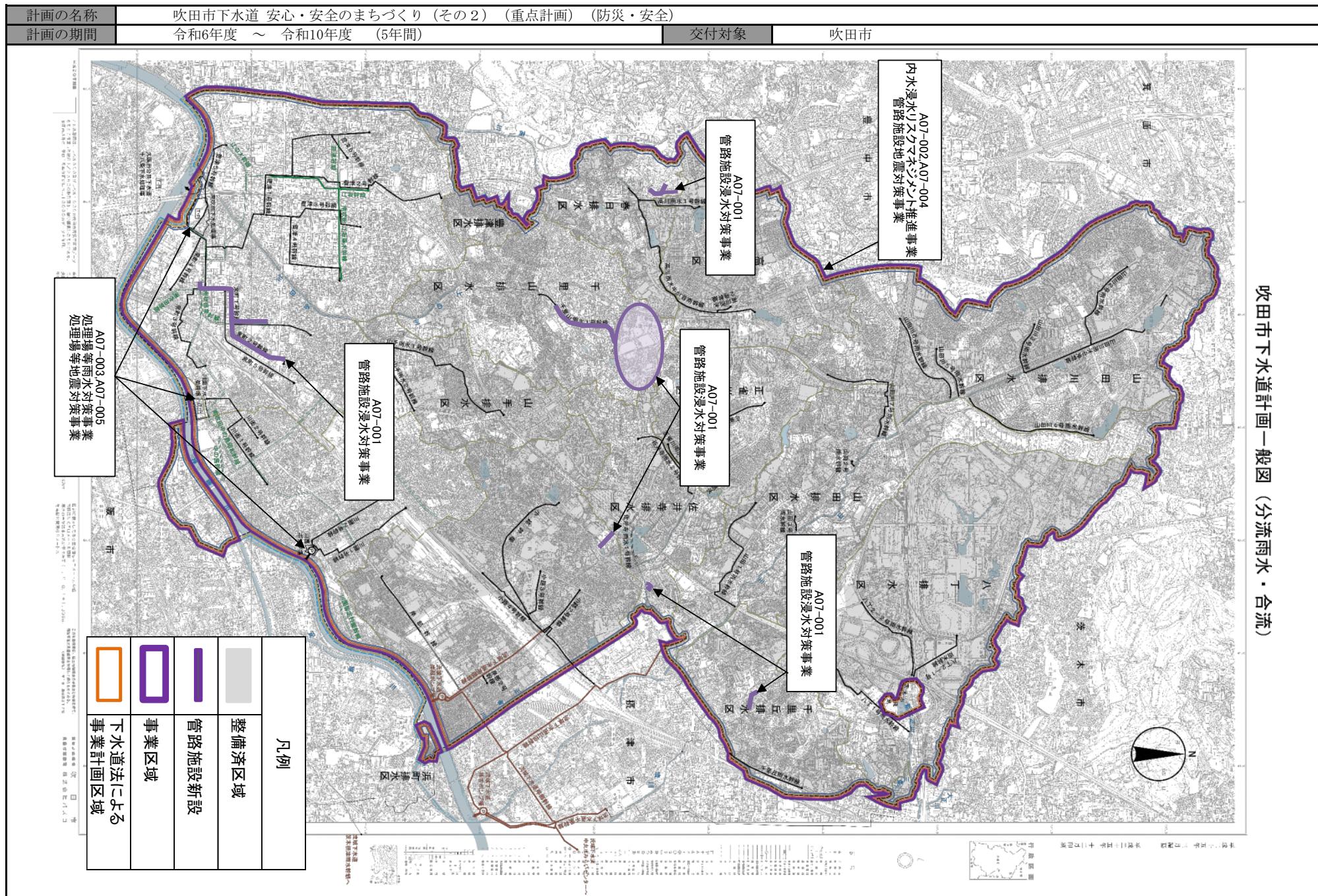
	R06				
配分額 (a)	158				
計画別流用増 減額 (b)	73				
交付額 (c=a+b)	231				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	117				
翌年度繰越額 (f)	114				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えてる場合の理由					

事前評価チェックシート

計画の名称：吹田市下水道 安心・安全のまちづくり（その2）（重点計画）（防災・安全）

事 前 評 價	チェック欄
I. 目標の妥当性 社会資本整備重点計画との適合等 1) 上位計画等と整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 計画について関係機関等の理解が得られている。	<input type="radio"/>

(参考様式 3) (参考図面)



(参考様式3) (参考図面)

